

囲碁・将棋大会

市内の囲碁・将棋同好会の2月の例会結果です

福津市将棋同好会

今回は、5月13日(土)10:00から大和町公民館で開催します。

	1位	2位
A	北原 秀誠	川端 政憲
B	村上 良明	松田 滝男
C	中村 勝利	安松 辰男
D	阿部 博文	井上 安高
E	加口 修	檜原 芳隆
F	蒲生 守	古関 義久

■吉村 友行 ☎43・1308

福津市囲碁会

今回は、5月14日(日)9:50受付締め切りにより、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	猪俣 征雄	福田 豊
2	松尾 正久	大野 政嗣
3	吉田 幸博	田中 英則
4	林田 健介	小田 邦彦
5	藤井 修	中島 孚
6	玉井 國雄	森北 新吉
7	堺 高之	高木 正信

■井本 雅文 ☎090・9796・1099

紙面の都合上、上位者のみの掲載です。

福津市実年囲碁会

今回は、5月2日(火)、5月16日(火)10:00受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	吉田 哲雄	今丸 濱
2	岩谷 巖	猪俣 征雄
3	田中 英則	的野 信行
4	井本 雅文	山口 忠男
5	柴田 繁男	花田 和彦
6	阿部 学	吉田 弘美
7	中嶋 一	宗平 正
8	花田 喜成	灘辺 英雄
9	城野 正雄	相部 清人
10	内田 義徳	上野 象三
11	竹石 和徳	白石 尚史

■満生 忠雄 ☎43・2420

津屋崎囲碁同好会

今回は、4月23日(日)9:30から福津市文化会館で開催します。

	1位	2位
A	魚住 洋二	石松 良治
B	水上 重文	永島 和美
C	岡田 和憲	竹山 晃

■永島 和美 ☎52・5610

(敬称略)

地域の日

●市郷育推進課 ☎62・5078

市では、奇数月の第3土曜・日曜日を「地域の日」と定めています。あなたも地域活動に参加しませんか。

大きくなりますように!



▲親子で松の苗木を植樹

津屋崎地域郷づくり推進協議会では、3月4日に地域のかたといっしょに松林の保全活動と植樹を行いました。親子での参加も多く、環境部会のかたから松の植樹方法を教わった後、まだ小さい松の苗木を植えました。参加者は、「松が元気に大きく育つように願いながら植えました。」と語っていました。

あじさいロード

[地域婦人会だより]

このコーナーでは、地域婦人会の活動を紹介します。

新年度の婦人会の活動目標は、地域婦人は4月24日(月)、定期総会を開催し、平成29年度の活動目標や事業計画案等を審議します。

主な活動予定は、★西郷川沿い土手の「あじさいロード」の手入れ、★アルミ缶や古紙、古布、使用済み切手等のリサイクル活動、★ラプアース・クレーンアップ2017への参加、★防火研修会、★日赤救急法講習会、★がん征圧講習会、★各種施設の社会見学、★消費者セミナー、★コーラスや太極拳、介護施設ボランティア等のクラブ活動などです。

このように婦人は、各種研修会や知識を増やし、趣味の活動で友情の輪を広げ、環境問題等のボランティア活動を通じて社会参画をしながら問題提起をし、豊かな自己実現に結び付けることを目指した団体です。

今年度は、みごとにあじさいが咲き誇る「あじさいロード」になることを願って、5月13日(土)午前7時30分から、恒例の草刈りを行います。どなたでもご参加いただけます。市民の皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ 志満 ☎43・1189

会長 志満千代子

アンビシャス広場

●市郷育推進課 ☎62・5078



アンビシャス広場とは、子どもたちが放課後や休日に地域で安心して立ち寄ることのできる「居場所」です。

ふくまアンビシャス広場「折り紙ヒコーキ大会」



▲全身を使って、ヒコーキを飛ばす様子

2月5日太宰府市で開催された「第1回アンビシャス広場対抗折り紙ヒコーキ大会」に2年生から4年生の6人が参加しました。

最初に紙ヒコーキの折り方を習い、その場で折って、飛行距離と飛行時間を競い合いました。予選から決勝まで、子どもたちは、その結果に一喜一憂しながら「来年も参加したい」「福津大会をしたい」と紙ヒコーキの楽しさや難しさ、奥深さを実感している様子でした。

心の歌

市内の愛好会のかたの作品です。一般投稿の締め切りは、前月15日です。

受付 市中央公民館 ☎43・2100 FAX43・2868

【虹の会】

鬼ごっこ明日はわたし鬼かもね
バラ公園人それぞれにリラック
初日からクラスメートに一目惚れ
笑うという字本当に笑ってる
錠剤が転ぶ七時のニュース聞く
もはや趣味診察券の数増やす
わが町の世界遺産を埋め戻す
ゆっくりと土押し上げてチューリップ
水たまり二歳のくつが飛びたがる
春うらららず目も騒がしい
逃げ道に噂が先に待っていた
エンブレム繋ぐ縁があなたか
わが歴史やがて小さな星として
早朝の澄んでる月がいて来る
真つぐな線で終われぬ涙あと
何もかも子供に戻り白い老い
パッチワークにゆっくり埋める青い鳥
御祓いの光の道に雨上がる
通過する駅ふるさとと麦の秋
譲られた席がふっくらあたたかい

【わたつみ短歌会】

致死量の言葉を受けて外に出て
己の弱さ吐きだしてある

お幼らへ夫のつくりし竹トンボ
飛ばして見せれど遊ぶ気のなく
定刻を今日も遅れしバスを待つ
秋雨のなかに足踏みしつ
甲斐もなく待たぬ月日を過ぎすより
いっそ作歌の旅に出ようか
ひい孫の生まれて植えし楓の
育ちていまは我を見おろす
ハロウィンが過ぎれば続いてクリスマス
南無俺達には縁のない暮れ

【一般投稿】

梅の芽や未だ固くて寒き朝
冬ざれや川で水かく鳥しらす
煌めいて初出勤の孫娘
春一番花粉も乗せて変な風
ほつほつと開いた梅や無人駅
ものの芽や膨らみ色づき鉢動く
うたたねを覚まして遠く春雷や
つくしんぼ春が来たよと唄ってる
夕暮れて車窓横切る春の鳥
ランドセル初めて背負いしその朝に
脱皮せしこと君忘るるな
二タ古墳新原・奴山古墳群
いかに護らん未来永劫
少しボケ葉のむのはよく忘れ
酒は欠かさず規則正しく
沈丁花灰かに匂う夕暮れに
豆腐売りゆく青年の声
大声を競う広場に学童の
顔より太き口をしており
竹富の水牛車では渋滞で
「安里屋ゆんた」みんなて歌う

- 島崎 渚
- 北富れい子
- 柳田 涼子
- 宮本 常彦
- 宮本 瞳
- 中島 恵子
- 中島 久次
- 佐々木 牙子
- 古賀 新太郎
- 本間 碧水
- 山本 武利
- 藤井 和子
- 方木 修一
- 佐々木 和彦
- 宙 燃
- 坂口 怜子
- 川本 幸重
- 阿部 英子 (敬称略)
- 小三 藤本 心
- 村山 明美
- 久保山 裕昭
- 下釜 京
- 中村 毬
- 空谷 弘道
- 百武 海子
- 安井 秀子
- 小林 ふみ香
- 井上 国治
- 井上 国治
- 櫻根 わ子
- 山本 忠
- 東 浩子
- 中山 きえ
- 水谷 そう美
- 長井 兼春
- 宮本 ちどり
- 河内 やすこ
- 長井 すみ子
- 富田 浮風
- 野部 フクヨ
- 山形 四郎
- 銭花 治代
- 富田 浮風
- 野部 フクヨ
- 山形 四郎